

日産自動車株式会社 カスタマーサービスセンター（金沢区：7回目）

☆資源ステーションでの分別の細分化（資源再利用の取り組み）

ごみを資源として再利用して、排出量を減らす取り組みとして、分別細分化に取り組んでいます。
現在は19種類の資源分別運用を行っています。

☆リユース箸の使用、ごはん量の複数メニュー化（食堂でのごみ排出量削減の取り組み）

食堂ではリユース箸を使用。また、ごはん量を小盛り、普通盛り、大盛りと利用者のニーズに合わせた量で提供することで、食べ残しを抑制して・生ごみの排出量削減に取り組んでいます。

☆環境に関する啓発・啓蒙活動

全従業員（正社員、委託社員）及び業務委託先を対象に、年1回の環境教育を行うとともに、毎月、環境に関する地区取り組みについて情報共有を実施。また啓蒙・啓発活動として、全社方針が書かれた「環境カード」の常時携帯、近隣企業合同クリーンアップ活動（1回/年）、環境月間に合わせたイベント等に取り組んでいます。

資源ステーションの様子



近隣企業合同クリーンアップ活動



食堂の様子

